

2 学期の学園集会テーマ「挑戦 個々の才能咲かせる学園」

ねらい：生徒会執行部が学園祭のテーマ「桜梅桃李（おうばいとうり）～自分らしさ全開、光り輝け学園祭～」を掲げ全校児童生徒に呼び掛けた思いは、学園モニュメントでも掲げている「個々の才能 咲かせる学園」に関連させ訴えられていました。また、2 学期の道徳の取組では、目指す児童生徒像の“分かる喜び学ぶ楽しさ”を、“真理の探究、創造と向上心、個性の伸長”とつなげ学園祭を軸に T T で取り組むこととなっています。それらの学園祭までの取組をより実行しやすくするために、今回の学園集会では、テーマ「挑戦 個々の才能咲かせる学園」を考えることを通し学園祭に向け自分の個性や良さを追求しチャレンジすることの良さに気づかせるとともに、個性を認め合いチャレンジをすることができる環境を作るためにはどうすればいいのか考えさせていきます。集会後、各クラスで実態に合わせた行動目標を立て、実行できる環境をつくります。

活動の流れ 集会（8 時 15 分から 9 時まで）体育館

準備：マイク 2 本・各グループのホワイトボード・ペン パソコン

学級での話合い（9 時 5 分から 9 時 25 分）各教室

集会の流れ（8 時 15 分から 表彰 8 時 25 分から 9 時 集会）

1. 「個々の才能 咲かせる」とはどういうことか、どんなことが大切か話し合う。（5 分）
 予想・まずは自分のことを知る。 ・いろいろなことにチャレンジする。
 ・自分のいいところをのぼす。 ・なりたい自分になる ・目標を達成する。など
2. 話し合ったことを発表する。（3 分）インタビュー
3. 「個々の才能 咲かせる学園」になるためには、どんなことが大切か話し合う。（5 分）
 予想・いろいろなことにチャレンジできる学園になる。 ・お互いに尊重し合う。
 ・仲間を大事にする。 ・自分のいいところをのぼす。・良いことを認め合う。など
4. 話し合ったことを発表する。（5 分）1 班から
5. 児童生徒会長から学園祭に向けての話をする。（2 分）
 学園祭のテーマの確認「桜梅桃李（おうばいとうり）～自分らしさ全開、光り輝け学園祭～」
6. 2 学期の学園集会のテーマを発表する。「挑戦 個々の才能 咲かせる学園」
7. 学園祭を通し「個々の才能 咲かせる学園」になるためにはどんなことをどのように挑戦すればいいと思うか考える。（5 分）
8. 話し合ったことを発表する。（5 分）10 班から
9. 各グループの意見を参考にして各クラスで話し合うことを説明する。（5 分）

10. 学年ごとに整列、解散。

移動・トイレ休憩（5分）

学級での話し合い（9時5分から9時25分）

（特別支援学級の児童生徒は実態に合わせ交流学級・学級どちらでもいいです。）

議題 学園祭を通し「個々の才能 咲かせる学園」になるためにはどんなことに挑戦すればいいと思うか考える。

1. 学級委員が進行をしながらクラスで理由をいいながら議論させてください。

*学級会の進め方は、学級委員に配付済み。ミライムにも添付しています。

*1～3年生の進行者は学年の実態に合わせてお任せします。（担任でも可能）

*議題は学年の実態に合わせて選んでください。

*低学年は、会を進める前に縦割り班で出た意見を発表させてもいいです。

*気づかせたいこと 自分の良さを生かし自分から積極的に取り組もうとすること
自分の得意なこと好きなことを認め追求することの良さ
相手の考えを尊重し認め合う環境を作ることの大切さ
自分の考えを相手に分かるように伝えて協力することの大切さ

クラスの実態に合わせ、担任の先生から切り返しの言葉として深めていってください。

2. クラスで特に意識して取り組みたいことを3つ選ばせてください。

3. テーマの下欄に書き加えて掲示して、10月に取り組ませてください。

*学級委員会の児童生徒は、10月16日の委員会に話し合いと取り組みと取り組み状況を報告します。